

西部の窓

発行：西部コミュニティセンター Tel.22-5758 E-mail:seibu-co@ms5.omn.ne.jp

【目次】

- 1面… 令和6年度主催事業紹介
- 2面… 町内会紹介
- 3面… 西部小下校時刻、架け橋(米三中)
- 4面… お知らせ、こよみ、おしよしな



親子クラブ「プッシュポップ」



「郷土おいたまの自然と文化」高橋信弘写真展



シニアスマホ教室



ラジオ体操会



令和6年度西部コミセン主催事業紹介



一閑張りバッグづくり講座



創作陶芸塾



ジュニアガイドやってみ隊



ダンスでフィットネス！

今年の西部地区文化祭 11月3日(日)開催！

主催事業・サークル・愛好会活動日

利用団体名	活動日
西部の寺子屋	5・12・19・26
ジュニアガイドやってみ隊	2・4・6・7
スマホ教室	4・18
はなみずきの会	7・10・13・14・17
いきいき100歳体操「にこにこ会」	火 3・10・17・24
すぱろー会	火 3・10・17・24
SFC(スポーツ吹き矢)	水 4・11・18・25
自強術教室	水 4・11・18・25
米沢民謡謡月会	土 7・14・21・28
真向法体操	月 2・9・30
大正琴春蘭	5・12・28
はっぴい倶楽部	木 5・19・26
西部吟友会	金 6・13・27
書道愛好会	火 3・10
ボランティアほほえみ	水 4・18
茶の湯愛好会	木 5・19
西部謡曲を楽しむ会	土 7・21
編み物好友会	火 10・24
西部活花サークル	11・24
パッチワークはなみずき	水 11・25
絵手紙愛好会	木 12・26
菊づくり愛好会	土 7
ネイチャーフロント米沢	土 7
うたごえサロン	月 9
社会人講座おいたま	17
水墨画愛好会	水 18
米沢俳句会	22
サロンさくらんぼ	日 22
劇団「まみむめも」	日 22

※毎月18日までに申請、または仮申込みしていただくと掲載いたします

玉枝さんの伝承シリーズ⑩
鍋やざるを頭にかぶらない
→ 背が伸びない

おしよしな

コスモス、ダリア、彼岸花、キンモクセイ…。
秋を色彩の花たちを見るのが楽しみですね。
まだ残暑が続くようですが、ご愛ください。

広報部

祝日は国旗を掲げお祝いしましょう
敬老の日 16日
秋分の日 22日

9月のお知らせ

健康長寿のまちづくり事業
●大人もファミリーも！
自分の体力を測ってみよう
体力測定とキンボール体験会
10月5日(土)
午後1時30分～3時30分
どなたでも 30名
スポーツ推進員佐藤靖広氏・大竹政行氏
西部小学校東体育館
無料
9月27日(金)まで
西部コミセン(Tel.22-5758)か
左のQRコードでお申込みください
体力測定項目
握力
上体起こし
長座体前屈
反復横とび
立ち幅とび
20mシャトルラン(往復持久走)

「市長を囲む座談会」開催
10月6日(日) 午後3時から
西部コミュニティセンター 大会議室

健康教室のご案内
●いま流行している感染症について
お話が聞ける絶好の機会です
9月12日(木)
午後1時30分～3時
劇症型溶連菌感染症について
三友堂病院 加藤剛医師
西部コミュニティセンター 大会議室
無料(予約不要)
多くのご参加をお待ちしております

主催 米沢市衛生組合連合会西部支部
共催 米沢市
協力 米沢市医師会・米沢市歯科医師会

西部地区伝達講習会のお知らせ
9月28日(土)
午前9時30分～午後1時
どなたでも 20名
バランスの取れた食事に関する講話
カレーチーズ焼きおにぎり、他3品の調理実習
西部コミュニティセンター 調理室
500円(材料費、当日持参)
9月20日(金)まで
米沢市食生活改善推進協議会事務局
米沢市健康課(Tel.24-8181)

開館40周年記念事業のご案内
●絵画愛好会
「阿部喬・吉田和子」二人展
9月10日(火)～24日(火)
西部コミュニティセンター
1階ロビー

架け橋

【米三中編】

想いやりの花を咲かせよう

米沢三中生徒会では今年度「上昇気流」をスローガンに掲げ、基本方針「想いやりのサイクルを回そう」のもと、様々な取り組みを行っています。一学期の末には、生徒全員で「想いやりの花を咲かせよう」という企画に取り組みました。「あいさつ」をテーマに学年ごと取り組みを考え、行ってみたいの感想を付箋紙に記入し、その付箋紙を花びらのように台紙に貼り、学年ごと大輪の花を完成させました。

「登校すると友達が手を振ってあいさつをしてくれて嬉しかった」「あいさつを元氣にかえてくれてありがとう」などの感想が書かれており、生徒は改めてあいさつの大切さを実感することができたようです。

日頃より地域の皆様に大変愛情深く生徒に接していただき、本当にありがとうございます。今回の取り組みを学校だけでなく、地域でも大切にしていきたいと思えます。



西部小学校 9月の下校時刻(予定)のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	A/B	A/B/C	B	A/C	A/B	
8	9	10	11	12	13	14
	A/B	A/B/C	B	B/C	A/B	
15	16	17	18	19	20	21
	敬老の日	A/B/C	B	B/C	A/B	
22	23	24	25	26	27	28
	振替休日	A/B/C	B	B/C	A/B	
29	30					
	A/B					

★低学年が下校を開始する時刻、高学年が最後に下校を開始する時刻(予定)をお知らせします

A…13:45 B…14:35 C…15:25



○町内の人口は、令和6年4月1日現在、161世帯・470名の方が生活されておられます。
 続いて町内会の役員構成と運営方法についてご紹介致します。
 ○町内三役4名(会長・副会長2名・会計)と専門部長6名(公民館長、衛生組合長兼婦人衛生協力班長、青年部長、育成部長、防犯・交通安全協力委員長、除雪協力会長)と隣組長10名合計20名で構成されております。
 ○役員会の開催については、4月の総会から始まり偶数月+3月の定例役員会と臨時役員会と合わせて年間8回開催しております。
 ○町内会行事としては、4月の総会・8月の納涼まつり・9月の敬老会・10月の秋まつり・1月のさいと焼きが主な行事です。
 ○最近の町内行事についてご紹介致します。

7月7日(日)米沢市クリーン作戦川掃除(町内第一回クリーン作戦)御成台町内会様と合同で、今年総勢64名の方々の参加を得て木場川上堰(榊厚生社様線路までの間)の川掃除、通学路の除草、公民館グラウンドの除草をおこないました。町内クリーン作戦は、年3回ほど実施しております。
 8月3日(土)吹屋敷町公民館新築移転20周年記念大納涼まつり開催。今年、吹屋敷町公民館新築移転20周年の年にあたり、記念式典を町内行事で一番大きい納涼まつりとコラボして、8月3日(土)開催しました。
 平成16年の公民館建設にあたり、当時の町内会長・副会長、公民館長、建設委員会委員、会計の皆様をご招待して当日午後5時30分から開催させていただきました。
 今年の納涼まつりについては公民

館記念式典とコラボしたほか、おつまみコーナーの再開や生バンド演奏など出来るだけコロナ前の状態に戻して開催させていただきました。
 また、大抽選会では、15の企業様・商店様・個人の方々からご協賛いただき、盛大に開催しました。
 ○自主防災会について
 当町内では、吹屋敷町公民館の真下に活断層がはしっている事もあり、いち早く自主防災の組織化を図り、各担当役割が決まっております。現在は、先進町内会からの情報収集や視察、各講習会を受講し、災害に対応出来るよう努力しております。
 ○今後とも安心・安全で活気のある町内に出来るよう役員一同一致団結して頑張っておりますので、今後ともご指導・ご協力宜しく願ひ申し上げます。

吹屋敷町内会

席が埋まるほど盛り上がった納涼まつり

現在、直江町町内会は人口198人、世帯数73世帯です。
 近年、高齢者の一人暮らし・単身のみの世帯が増加傾向で、高齢化率は31.7%という状況です(参考…米沢市2020年9月末現在31.9%)
 一方で、若い子育て世代の転入も増えており、乳幼児施設や学童保育所もあつて、子供たちの元気な声が聞かれています。
 コロナ禍を経てようやく日常生活も戻りつつあり、4月からは西部公園多目的広場周辺の美化活動やゴミ拾い清掃活動が始まりました。5月には新緑を楽しむ「春の高齢者の集い」も開催されました。
 今後、親子行事として「お楽しみ交流会」や、恒例の総合レクリエーション(敬老会、ミニ運動会、芋煮会)を開催する予定です。
 昨今、能登半島地震や全国各地で頻発する地震、局地的大雨などの自

然災害により、家屋の倒壊や河川の氾濫、ライフラインの途絶など従来の想定を超えた被害が発生しており、その緊急時の対応を喫緊の課題と捉えています。
 直江町では2007年に「支え合いの地域づくり」を目的に自主防災会を立ち上げました。以来毎年、防災研修会を実施し、防災の基礎知識や実技訓練を行っています。
 今年度は、災害発生時の行動指針としての「災害対応マニュアル」に沿った緊急連絡網による情報伝達、災害対策本部への報告、地域住民を交えての避難訓練(避難誘導・安否確認・報告訓練)を計画しています。
 地域の皆さんと一緒に訓練することとお互いの防災への関心を高め、町内の共助意識を確かめ合っています。
 いざ災害が起きて支援を必要とする

る方がおられた場合、身近な周囲の声掛けや手助けが大きな力になります。ここに住む私たちがお互いに声を掛け合い、助け合い、支え合うことが「命を守る」行動につながります。
 「備えあれば憂いなし」。決して他人事ではありません。こうした学びを通して、実際に災害が起きた時に即実践・行動できるように、日頃からみんなで備え、対処していきたいと考えています。
 「遠くの親戚より、近くのお仲間」です。



総合防火訓練の様子

直江町町内会

身近な声掛け・助け合いの地域づくりを目指して